



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 日本看護協会

2021年度 特定行為研修シンポジウム

2月16日(水) WEB開催(ライブ配信)

—地域医療を支える特定行為研修修了者の活動と期待—

公益社団法人日本看護協会（会長・福井トシ子、会員76万人）は、2021年度特定行為研修シンポジウムを、2月16日（水）にWEB開催します。

特定行為に係る看護師の研修制度は2015年に開始され、指定研修機関289カ所（22年1月現在）、修了者は4393人（21年9月現在）となりました。本制度の普及や理解の促進に向け、「地域医療を支える特定行為研修修了者の活動と期待」をテーマとしたシンポジウムを開催します。修了者の実際の活動や指定研修機関の報告などから、看護ケアの質の向上や地域での役割について意見交換します。

つきましては、本制度の趣旨をご理解いただき、ぜひご取材いただけますようお願い申し上げます。別紙の申込用紙のFAX、またはEメールでお申し込みください。

◆開催概要◆

【日時】2月16日（水）14:30～16:30（ライブ配信）

※オンデマンド配信（2月24日（木）～3月10日（木））もご覧いただけます。

【開催形式】WEB開催（ライブ、オンデマンド）*URL、ID等を後日メールでご案内

【テーマ】地域医療を支える特定行為研修修了者の活動と期待

—修了者によるケアの質向上に着目して—

【プログラム】

【開会挨拶】永井 良三氏（看護師の特定行為に係る指定研修機関連絡会 会長）
福井 トシ子（日本看護協会 会長）

【情報提供】「特定行為に係る看護師の研修制度～行政の動き～」

≪情報提供者≫ 厚生労働省 医政局看護課 看護サービス推進室

【シンポジウム】≪座長≫ 神野 正博氏

（全日本病院協会 副会長・社会医療法人財団董仙会 理事長）

木澤 晃代（日本看護協会 常任理事）

「特定行為研修受講支援と修了者の活用」

中村 美穂氏（日本海総合病院 副院長（兼）看護部長）

「地域の看護師を対象とした特定行為研修の実際」

香川 さゆり氏（上尾中央総合病院 看護部科長 特定行為研修担当）

「特定行為研修修了者・認定看護師・専門看護師を活用した訪問看護ステーション経営の視点」

川崎 広志氏（なごみ訪問看護ステーション 代表取締役・看護師）

【意見交換】

News Release 取材のお願い

報道関係者各位

公益社団法人 日本看護協会 広報部

2022年1月27日

日本看護協会 広報部 宛

(FAX:03-5778-8478/Eメール:koho@nurse.or.jp)

☆2月9日(水)までにご連絡をお願いします。

2021年度 特定行為研修シンポジウム

取材申込書

【開催日】2月16日(水) 14:30~16:30

※オンデマンド配信:2月24日(木)~3月10日(木)

(ライブ配信と内容やIDは共通です)

【開催方法】WEB開催

会社名	
部署名	
媒体名	
お名前	
TEL	
Eメール※	

※WEB開催のため、必ずEメールアドレスをご記入ください。

※後日、URL等をEメールにてご案内させていただきます。